

アケミ・S・ミラーさんの1日

- 9:00 ● 起床。夫の遺影に朝のあいさつをする
- 10:00 ● 出社
- 11:30 ● 顧問弁護士の事務所 で打ち合わせ
- 14:00 ● メークの講義
- 16:30 ● 講演会で講師を務める
- 18:30 ● メークの一般向けセミナー。氷水を染みこませたコットンで肌をパッティングして引き締める「水肌パッティング」などを教える
- 20:30 ● 取引先と会食。その後、オフィスに戻る
- 翌2:00~3:00 ● 就寝



ビューティープロデューサー アケミ・S・ミラーさん (60)



「年を取ったほうがステキと言われる女性に」

ホテル滞在で気分転換

米ニューヨーク（NY）で25年間、ファッションデザイナーなどとして活動し、平成25年に帰国しました。現在は、大阪市を拠点としてメークの指導や講演活動などを行っています。私が教えているのは「フェースデザイン」という独自のメイク術で、顔立ちの特徴を踏まえて魅力を引き出します。服のデザインをする中で編み出しまし

た。生徒には流行に流されるよりも「年を取ったほうがステキ」と言われる芯のある女性を目指すように教えています。NY時代はファッションショー「NYコレクション」を手掛けるなど多忙な日々でしたが、弁護士だった夫に公私ともに支えられました。夫の他界が帰国のきっかけでした。気分転換は上質なホテルに滞在することです。トランプタワーなどに住んだNY時代を思い出すからです。